



2006年2月23日
(財)日本船舶技術研究協会

第3回 標準部会の開催について

2月21日(火)午前10時半より霞山会館たけの間において、第3回標準部会が開催されました。議題及び審議結果は、次のとおりです。

- (1) 前々回(第1回)及び前回(第2回 書面審議)議事録(案)の確認について
誤記訂正のうえ、前々回及び前回議事録が確認された。
- (2) 船舶部門日本工業規格(JIS F)原案の審議について
次の規格原案が承認された。
 - ・ JIS F XXXX 船舶及び海洋技術 - 旅客船用低位置照明 - 配置
 - ・ JIS F 8076 船用電気設備 - 第504部: 個別規定 - 制御及び計装(追補1)
- (3) 船舶部門日本工業規格(JIS F)の定期見直し結果について
本年度見直し期限の58規格について、担当分科会での判定結果について審議の結果、
 - 確認(現状維持)49規格
 - 改正 6規格
 - 廃止選定 2規格
 - 廃止確定 1規格 について承認された。
- (4) 2006年度船舶関係標準化事業計画(案)について
標記事業計画(案)が承認された。
- (5) その他
次に記載の資料について、報告及び説明があった。
 - ・ 標準部会運営細則(平成17年4月1日制定)
 - ・ 日本工業規格原案の作成要領(平成17年4月1日制定)
 - ・ フィードバックシステム業務の実施要領(平成17年4月1日制定)
 - ・ 日本船舶技術研究協会の委員会組織
 - ・ 標準部会委員名簿(2006年2月21日付)
 - ・ ISO/TC8 ニュースレター

なお、次回部会は2006年9月に開催する予定となりました。

背景

当協会では、委員会規程第7条第2項の規定により、日本工業規格原案の作成に関する事項、ISO、IECの国際標準原案作成に関する事項等の特定事項を処理するために標準部会が設けられています。

委員構成

部会長 萩原 秀樹 東京海洋大学 教授
委員 井上 彰一郎 日本小型船舶検査機構 企画部長
仁保 治 三井造船(株)船舶・艦艇事業本部 基本設計部長
木原 洸 (独)海上技術安全研究所 顧問(学識経験者)
木村 佳男 (財)日本舶用品検定協会 技術部長
桐明 公男 (社)日本造船工業会 技術部長
近藤 良太郎 (社)日本電機工業会 技術部長
小林 修 (社)日本舟艇工業会 専務理事
新井 健太 (株)商船三井 技術部 設計グループ マネージャー

関 昌芳 川崎汽船(株)造船計画グループ 機関チーム チーム長
高階 尚也 高階救命器具(株)代表取締役
立石 学 (社)日本中小型造船工業会 常務理事
時繁 哲治 (財)日本海事協会 船体部長
中村 賀昭 ユニバーサル造船(株)商船・海洋事業本部 基本設計部 船装設計室室長
藤山 昭一 (株)鷹取製作所 代表取締役会長
本田 圭佑 (株)エヌ ゼット ケイ 代表取締役会長
三輪 元一郎 三元バルブ製造(株)代表取締役社長
森田 博行 (株)アイ・エイチ・アイマリンユナイテッド 基本設計部 管理グループ担当課長
吉田 英次 (社)日本船用工業会 常務理事

本件に関する問い合わせ
(財)日本船舶技術研究協会
基準・規格グループ 標準化チーム 富永 恵仁
〒105-0003 東京都港区西新橋 1-7-2 虎の門高木ビル5階
Tel:03-3502-2130 Fax:03-3504-2350 E-mail:tominaga@jstra.jp